

平成 28 年 7 月 6 日 (水)
白山自然保護センター
担当者 平松 新一
直 通 076-255-5321

平成 28 年度「白山まもり隊 採って楽しむオオバコ茶 in 市ノ瀬」
実施結果について

白山高山帯保全対策調査（平成 13～15 年度実施）によって、本来、白山の亜高山帯、高山帯には生育していないオオバコやスズメノカタビラなど外来植物（低地性植物）の侵入状況が明らかになったため、白山自然保護センターでは、白山の生態系の保全対策の一環として、ボランティアの協力を得て、侵入してきた外来植物の除去作業を行っています。

今回は、登山口である市ノ瀬で、オオバコの除去作業を実施したので、その結果を報告します。

日時と場所 平成 28 年 6 月 26 日 (日) 13:00～16:00
市ノ瀬ビジターセンター駐車場（芝生広場側）周辺

内 容 平成 28 年度の白山での外来植物除去作業は、白山国立公園生態系維持回復事業として実施するものであり、今回は白山登山口である市ノ瀬のオオバコの除去作業を中心に実施しました。

まず、白山国立公園での外来植物問題の解説と市ノ瀬での除去の意義と作業の概略について白山自然保護センターの野上研究主幹が説明しました。その後、参加者たちは、除去用具（根切）を使ってオオバコの地上部を切除し、切除したオオバコは袋に入れていきました。作業直後に降雨があったため、アンケート記入、配布物の受け渡しを市ノ瀬ビジターセンターで行うなど一部の変更はありましたが、概ね予定通りの内容で本事業を実施することができました。

ボランティア ボランティア 129 名（子どもから大人まで（小学生以下は保護者同伴））

参加費 無料

主 催 石川県（白山自然保護センター）・環白山保護利用管理協会

協 力 環境省

対象植物 オオバコ（オオバコ科）

除去方法 地上部のみを根切りで切除（土壌保全のため）

除去数量 湿重量[※]で 67.2 kg (H27 は 17.0 kg)
[※]一部(約 1/3)を水洗いして得た値から全体を計算した値
(昨年度は雨天のため除去量が少なかった)

その他 今後、石川県（白山自然保護センター）・環白山保護利用管理協会では 2 回の除去作業を実施することにしており、参加者を募集しています。

日 時	タイトル	内 容	場所（集合）	定員
8 月 27 日(土) ～28 日(日)	白山外来植物除去作業 アカミタンポポの 根っこ比べ in 室堂	室堂周辺でアカミタンポポ などの除去作業を行います。	白山 室堂 (白山室堂)	50
9 月 10 日(土) ～11 日(日)	白山外来植物除去作業 オオバコの茎ですもう勝負 in 南竜ヶ馬場	主に南竜キャンプ場周辺で オオバコなどの除去作業を 行います。	白山 南竜ヶ馬場 (南竜ビジター センター)	50

平成28年度「白山まもり隊 採って楽しむオオバコ茶 in 市ノ瀬」実施結果写真



白山自然保護センター小倉次長の挨拶



白山自然保護センター野上研究主幹による
外来植物問題の解説



除草作業風景



除草作業風景



オオバコ茶の作り方実演



集合写真